

第 19 回 日本医療保育学会

会期：2015 年 6 月 13 日（土）、14 日（日）

会場：日本赤十字看護大学 広尾ホール

テーマ：「基本（ベース）を大切に～安心感の保障～」

2015 年 6 月 13 日（土）～14 日（日）の 2 日間、日本赤十字看護大学 広尾ホールにおいて第 19 回日本医療保育学会を開催いたします。

今回は「基本（ベース）を大切に～安心感の保障～」とテーマといたしました。平成 14 年に診療報酬が改正され、小児病棟への保育士の専任配置に対して保険加算が認められるようになり、全国の 300 を超える医療施設で保育士が配置されています。養成課程で学んだ保育の基礎を土台に、医療施設における保育をそれぞれの場で築いており、子ども病院・小児病棟における活躍はもちろんのこと、ここ数年は NICU/GCU においても保育士配置へのニーズが少なくはないようです。私達保育士は、子どもの育ちを支え・その家族の子どもへのかかわりを支え・退院後の子どもと家族の生活を見据えてはたらきかけています。新生児から幼児・学童・思春期へと子どもが成長してゆくその傍らで私達はいつも変わらず持ち続けている想いはどのようなものでしょうか。施設の特徴が異なっても私達が共通して大切にしているものはどのようなものでしょうか。今学会が 19 回目を迎える 2015 年、保育の継続性について基本に立ち止まって考えてみたいと思います。皆様の日頃の現場での様子や役割など多様な切り口から情報発信していただき、有意義な情報交換が行われるように計画をしています。

当センターは小児病棟に 2 名、NICU/GCU に 1 名の保育士配置です。学会の大会運営に携わることは初めてであり、日々の保育を行いながら奮闘しています。東京での大会開催が滞りなく遂行できることを祈っています。

東京には、楽しいもの美味しいもの、そして見所も数多くございます。どうぞ、新名所めぐりは学会参加後の楽しみにしていただいて、多くの皆様の参加をお待ち申し上げます。

会員の皆様へのご連絡が大変遅れておりご迷惑をおかけしております。

事前登録・一般演題申込につきまして準備をすすめております。今しばらくお待ちくださいますようお願い申し上げます

第 19 回 日本医療保育学会
会頭 赤津美雪